

永 生 病 院 だ よ り



KEIRYOKAI

ゆるめま

vol. 19 2010

- ▶ 理事長のあいさつ
- ▶ 健康ひろば「肺がんについて」
- ▶ 子育て応援企業知事賞受賞
- ▶ 県医療功労賞受賞
- ▶ 第4回まんのう健康福祉まつり参加
- ▶ 新人オリエンテーション
- ▶ ひまわり託児所修了式
- ▶ 編集後記



病院理念

- 信頼される医療・保健・福祉を提供し、地域の健康増進に貢献する

基本方針

- 良質な医療を提供するため、心と技術を磨く努力を惜しみません
- 患者の権利、尊厳、安全を重視した医療を提供いたします
- 医療、福祉と連携を持ち、急性期医療から在宅医療まで、全員参加で取り組みます

● 理事長のあいさつ

4月新年度になり、正月を迎えたときとは異なり、また新たな気持ちになります。

桜が満開の時期に新卒生を含めた新入職員を迎えると、職場の空気がリフレッシュされるようです。新人オリエンテーションの全体説明会や各部署まわりの実地見学において、真剣な眼差しで聞き入っている新人職員をみると、「初心忘れず」の向上心を持ち続けて成長して欲しいと思います。病院の職員は殆どが有資格者なので、その専門領域での知識・技術を習得していくとともに、社会人としての常識を身につけ、自らを磨いていくことも大切です。また、新人職員を指導する先輩職員も、この時期には同じ気持ちで初心にもどることになりますので、病院全体の空気が少し変わります。

この4月には、2年ぶりに診療報酬改定が行われました。基幹病院の救急医療、産科、小児科、外科手術等に手厚く点数が配分されましたが、中小病院にとっては、相変わらず厳しいものとなりました。掲げられた視点として、「患者からみてわかりやすく納得でき、安心・安全で、生活の質にも配慮した医療を実現する視点」、「医療と介護の機能分化と連携の推進等を通じて質が高く効率的な医療を実現する視点」等があり、まさに納得できることではあるけれど、算定される項目の内容をみますと、実際の医療の現場を反映しているとはいえないものが多々みられます。理想的な内容ではあるけれど、ハードルが高すぎて算定できないものが多いと思われる。次第に膨らんでいく社

会保障費の財源が緊迫していることから、このような結果になるしかないのでしょうか。3月アメリカのオバマ政権下では、国民皆保険制度をめざした医療制度改革案が可決しました。格差社会における医療制度にも難問が多々あるようです。

当法人のホームページがリニューアルいたしました。当法人で実践している医療・介護の内容をご紹介しますとともに、これまで培ってきた実績などや、かかわらせていただいた患者さまの闘病記録（実名は伏せて掲載）も大切な風化させてはならないものとしてご紹介いたしております。是非、一覧していただきたく存じます。

理事長 森 伊津子



健康ひろば

第8回
テーマ

「肺がんについて」

1998年からがんの中では胃がんを抜いて死亡原因の第1位です。年間6万人以上の方が肺がんで死亡されています。肺がんの症状としては、強固な咳が続く、痰に血が混じる、胸や背中が痛い、なんとなく息苦しい、などといった症状が認められますが、無症状の場合も多く、早期発見には定期的な検診がとても重要です。ただし胸部X線写真だけでは発見できないような肺がんも多く、より詳細に肺を観察できる胸部CT検査が必要となります。

呼吸器外科 中島 成泰



喫煙と肺癌の発生には強い関係があることを、
たくさんの研究者達が証明しています。
肺癌の予防には禁煙の徹底が必要です。

肺がんに向かうキーワード
定期検診・禁煙



●子育て応援企業知事賞受賞



仕事と家庭生活の両立支援に積極的に取り組む企業を県が顕彰する「子育て応援企業表彰式」が、2月12日県庁であり、当法人を含む3社が初めて知事賞を受賞しました。

真鍋県知事から賞状を手渡され、「受賞を新たなステップとして、両立しやすい職場環境づくりに励んでほしい」と激励されました。

●県医療功労賞受賞……診療技術部 清水光芳部長

地域医療に長年貢献した人をたたえる「第38回県医療功労賞」に、当院診療技術部の清水部長が選ばれ、『リハビリテーションの普及に尽力するとともに、後進の育成に力を注いだ』として、2月10日に高松市番町の読売ホールで表彰されました。

清水部長は、「受賞はリハビリに携わる人たちの励みになる。これからは現場で若い力を育成したい」と喜びを語っていました。



●第4回まんのう健康福祉まつり参加



3月20日(土)、第4回まんのう健康福祉まつりが開催され、通所介護いこいの家・げんきの郷が参加しました。パネル展示では、2つの通所介護の紹介を行い、展示した作品について、作り方や貸し出しはしていないのか?などの質問も頂きました。ミニミニデイ体験では、口腔体操・リハビリ体操(きよしのズンドコ節)・体験ゲームを行い、多数の方に参加して頂きました。

●新人オリエンテーション

4月から圭良会の一員となりました。8日間のオリエンテーションを終えそれぞれの部署への配属も決まりました。

初心を忘れずがんばりますので、
宜しく願い致します。



●ひまわり託児所修了式 平成22年3月25日(木)

平成21年度、ひまわり託児所の修了式(第16期)を行いました。理事長を始め、来賓の方々には子供達の成長を祝っていただき、無事修了式を終えることができました。子供たちは、かわいい飾りつけに大喜びで、写真撮影もまるで運動会のように!

これからも、保育士一同一丸となり、保護者の方が安心して子供を預けられる託児所づくりをしていきたいと思ひます。



「ホームページをリニューアルしました」

半年をかけてリニューアルしたホームページが、ようやくアップしました。当法人の取り組みをわかりやすくご紹介していますので是非ご覧になってください。

ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/>



【編集後記】

4月より診療報酬改定をはじめ、様々な新制度がスタートとなりました。当院でも、新人スタッフが新しい風を吹き込んでくれています。先輩スタッフとして初心に戻り、心を引き締め、業務にあたり、地域の皆様方に貢献できるよう努力してまいります。



医療法人 圭良会

● 永生病院	香川県仲多度郡まんのう町買田221-3 Tel 0877-73-3300
● いこいの森 (訪問看護ステーション)	Tel 0877-73-3700
● いこいの家 (通所介護)	Tel 0877-73-3718
● いこいの郷 (居宅介護支援事業所)	Tel 0877-73-3655
● げんきの郷 (通所介護)	仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811
● 森内科	香川県仲多度郡琴平町167 Tel 0877-73-4188
● グループホームこんびら (認知症高齢者グループホーム)	Tel 0877-73-0811
● サンライズこんびら (小規模多機能型居宅介護)	香川県仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1 Tel 0877-58-8600

永生病院 130床(一般病棟 40床・療養型病棟 90床)

永生病院広報誌「ゆるぬき」第19号
発行元：医療法人圭良会 永生病院
編集者：医療サービス改善委員会
住所：〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田221-3
TEL:0877-73-3300
FAX:0877-73-3202
永生病院のホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/>
eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp
発行年月日:平成22年4月15日